

平成24年度

# 入学者募集要項

入学案内

(出願書類添付)



	推薦選抜	学力選抜	帰国子女特別選抜
願書受付期間	平成24年1月5日(木) ～1月6日(金)	平成24年1月30日(月) ～2月3日(金)	平成24年1月5日(木) ～1月6日(金)
検査日	平成24年1月22日(日)	平成24年2月19日(日)	平成24年1月22日(日)
合格者発表	平成24年2月24日(金)	平成24年2月24日(金)	平成24年2月24日(金)

独立行政法人国立高等専門学校機構  
茨城工業高等専門学校

〒312-8508 茨城県ひたちなか市中根866  
電話 (029) 271-2828・2829・2852 (学生課教務係)  
FAX (029) 271-2840 (学生課)

ホームページアドレス <http://www.ibaraki-ct.ac.jp/visitor/jhschool.html>

Eメール [info@ibaraki-ct.ac.jp](mailto:info@ibaraki-ct.ac.jp)

# 目 次

## ◎ 平成24年度入学者募集要項

I 募集人員	1
II 選抜の基本方針（アドミッションポリシー）	1
III 選抜の方法	1
IV 推薦による入学者の選抜	2
V 学力検査による入学者の選抜	5
VI 帰国子女特別選抜	8
VII 共通事項	11

## ◎ 平成24年度入学案内

1 創 立	12
2 本校の目的	12
3 修業年限	12
4 学科と定員	12
5 学科紹介	12
6 一般教育科目について	14
7 学校施設	14
8 学 寮	15
9 入学時に要する経費（予定額）	15
10 高等学校等就学支援金制度	15
11 入学料，授業料免除制度	16
12 奨学金制度	16
13 学校災害共済給付制度（日本スポーツ振興センター）	16
14 学 生 会	16
15 卒業後の進路について	17

注）入学願書等出願書類は，18ページのあとに添付してあります。

# 平成24年度 入学者募集要項

## I 募集人員

学 科	入 学 定 員	
機械システム工学科	40名	合 計 200名
電子制御工学科	40名	
電気電子システム工学科	40名	
電子情報工学科	40名	
物質工学科	40名	

## II 選抜の基本方針（アドミッションポリシー）

本校の教育理念は「自律と創造」です。本校では、中学校までに学んだことを生かして専門分野の基礎知識や技術を修得し、社会に貢献できる人の育成を目指しています。このため、本校では次のような人を求めています。

- ・中学校までに学んだ理科や数学をもとに、専門分野についての基礎学力や技術を身につけたい人
- ・専門分野に加え、英語、国語、社会などの知識を深め、豊かな教養を身につけたい人
- ・専門知識や技術を生かし、社会のために役立ちたいと考えている人
- ・社会人としての基本的なルールとコミュニケーション能力を身につけたい人
- ・自らの将来に向けて努力し、行動できる人

## III 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、**推薦による選抜**、**学力検査による選抜**及び**帰国子女特別選抜**の三つの方法で行います。

なお、推薦による選抜の募集人員は、各学科とも15名とします。また、帰国子女特別選抜の募集人員は若干名とします。

## IV 推薦による入学者の選抜

### 1 出願資格

推薦による入学者の選抜に出願できる者は、次の各条件に該当する者としてします。

- (1) 平成24年3月に中学校卒業見込みの者で、出身中学校長の推薦を得た者
- (2) 学業、人物ともに優秀で、当該学科を志望する動機、理由等が明確、適切である者
- (3) 中学校第1学年、第2学年及び第3学年の9教科の成績が、5段階評価の評定の合計で118以上の者

注) 上記の「第3学年の成績」は、12月の授業終了日までのものとします。

### 2 推薦人員

一つの中学校から推薦できる人数及び学科に制限はありません。

### 3 出願手続

- (1) 受付期間 平成24年1月5日(木)から1月6日(金)まで  
(郵送の場合も受付期間内に必着としますが、これ以降に到着したものは平成24年1月5日(木)までの消印のあるものに限り受理します。)
- (2) 受付時間 9時から16時まで
- (3) 受付場所 茨城工業高等専門学校 学生課教務係
- (4) 出願書類等 出身中学校長は、入学志願者の次の書類を一括して提出してください。

出 願 書 類 等	摘 要
入学願書, 写真票, 受験票	ア 本校所定の用紙に記入してください。 イ 「写真票」には、平成23年10月1日以降に撮影した正面上半身脱帽の写真(タテ5cm×ヨコ4cm)を貼付してください。 ウ 判定結果通知書及び合格通知書は、「入学願書」に記入された現住所に送付しますので、現住所を正確に記入してください。 エ 「入学願書」の裏面に、入学検定料の「振込受付証明書」を貼付してください。
推 薦 書	本校所定の用紙を使用し、出身中学校長が作成したもの。
調 査 書	ア 本校所定の用紙を使用し、出身中学校長が作成したもの。 イ 中学校の第3学年の成績及び欠席の記録は、12月の授業終了日までのものとします。 ウ 「各教科の学習の記録」のうち、選択教科の評定についてはA, B, C又は3, 2, 1で記入してください。 エ 「特別活動の記録」及び「行動の記録」については、該当する欄に○印を付してください。 オ 「その他の事項」欄に記入する事項がない場合は、斜線を引いてください。
返 信 用 封 筒	「受験票」を送付するためのものです。長形3号(120mm×235mm)の封筒に郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず80円分の郵便切手を貼付してください。ただし、願書を持参する場合は不要です。

- (5) **入学検定料** 入学検定料は16,500円です。入学志願者は、本校所定の振込用紙の依頼人欄に、住所・氏名等を記入のうえ、金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできますが、現金による振込みはできません。）の窓口で振込みください。振込み後、「振込受付証明書」を「入学願書」の裏面に貼付してください。振込手数料はご本人の負担となります。なお、ATMを利用しての振込みはできません。

注1) 本校所定の用紙は、18ページのあとに添付してあります。

注2) 推薦書、調査書の各様式は、本校ホームページよりダウンロードして使用することも可能です。

#### ※ 出願上の注意

- ① 出願書類等は、本校所定の「推薦の場合の送り状」を用い、出身中学校長経由で提出してください。
- ② 郵送する場合は、封筒に「**推薦選抜願書在中**」と朱書し、必ず**書留速達郵便**にしてください。
- ③ 出願書類等の提出後は、志望学科の変更及びその他の記載事項についての変更はできません。
- ④ 受理した出願書類及び入学検定料は返還しません。ただし、最終ページに記載されている入学検定料返還要件のいずれかに該当した場合は、納入済の入学検定料を返還します。
- ⑤ 推薦入学を希望した者が不合格となった場合でも、学力検査を受験できます。その場合、**出願書類等の再提出及び入学検定料の再納入は必要ありません**（推薦選抜出願時に提出された調査書等を学力選抜にも使用します）。学力検査受験希望者は、推薦選抜の願書提出時に次の事項を必ず記入してください。
  - i 「学力検査受験希望の有無」欄の「有」を選び、「入学願書、写真票、受験票」の所定欄の番号を○で囲んでください。
  - ii 学力検査受験において、志望学科に第2志望がある場合には、「**第2志望学科名**」を「入学願書、写真票、受験票」の所定欄に記入してください。  
なお、第2志望がない場合は、それぞれの所定欄に斜線を引いてください。
  - iii 学力検査場は3か所（本校、土浦及び品川検査場）です。受験する検査場を**1か所選**び「入学願書、写真票、受験票」の所定欄の番号を○で囲んでください。ただし、品川検査場は、関東信越地区国立高等専門学校合同検査場です。  
なお、土浦検査場については、希望者が多数のときは、受験者の住所により本校検査場に変更をお願いする場合があります。
- ⑥ 身体に障害等を有する者で、受験に際し特別な措置を必要とする者及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本校学生課教務係に相談をしてください。

#### 4 選抜方法

合格者の選抜は作文、面接（口頭試問を含む）、及び調査書の総合点で判定します。総合点の内訳は、作文を30%、面接を40%、調査書を30%とします。

なお、作文は60分とし、課題は当日提示します。

## 5 作文、面接の日時及び場所

- (1) 日 時 平成24年1月22日（日）9時10分から
- (2) 場 所 本 校

### ※ 受験上の注意

- ① 1月22日（日）は、8時40分までに本校に到着し、係員の指示に従ってください。
- ② 受験票及び鉛筆又はシャープペンシル、消ゴム、鉛筆削りを持参してください。
- ③ 携帯電話、PHS、その他の用具（コンパス・定規・下敷き等）は、検査室に持ち込めません。
- ④ 昼食を持参してください。

## 6 判定結果の通知

平成24年1月26日（木）に、本人及び出身中学校長宛に合否結果の文書を発送（速達郵便）します。また、同日10時に本校において合格内定者の受験番号を掲示します。（ホームページにも合格内定者の受験番号を掲載します。電話による問い合わせには応じません。）

## 7 入学確約書の提出

「合格内定通知」を受けた者は、平成24年2月7日（火）16時までに「入学確約書」を提出してください。（郵送の場合も期限内に必着のこと。）この期限までに入学確約書を提出していない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

## 8 合格者の発表

合格者の発表は、平成24年2月24日（金）10時、本校において発表するとともに、合格者には文書で通知します。また、合否結果を出身中学校長に通知します。（ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。電話による問い合わせには応じません。）

なお、「合格通知書」は、2月24日（金）に発送（速達郵便）します。

## 9 入学手続説明会

合格者に対して、平成24年3月6日（火）10時から本校で「入学手続説明会」を実施しますので、保護者同伴で来校してください。

なお、当日、本人が欠席した場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

### ※ 当日の注意

- ① 3月6日（火）は、9時45分までに本校に到着し、「受験票」又は「合格通知書」を提示のうえ、受け付けを済ませてください。
- ② アンケートの記入等がありますから、筆記用具を持参してください。

## 10 その他

出願期間中の出願状況は、ホームページに掲載します。

郵送で出願の手続きをした者については受験票等を送付します。受験票等が1月12日（木）までに届かないときは、本校学生課教務係に電話をしてください。

## V

# 学力検査による入学者の選抜

### 1 出願資格

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者（平成24年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者（平成24年3月修了見込みの者を含む）
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条）

### 2 出願手続

- (1) **受付期間**      平成24年1月30日（月）から2月3日（金）まで  
 （郵送の場合も受付期間内に必着としますが、これ以降に到着したものは平成24年2月2日（木）までの消印のあるものに限り受理します。）
- (2) **受付時間**      9時から16時まで
- (3) **受付場所**      茨城工業高等専門学校 学生課教務係
- (4) **出願書類等**    入学志願者は、次の書類等を一括して提出してください。

出 願 書 類 等	摘 要
入学願書, 写真票, 受験票	ア 本校所定の用紙に記入してください。 イ 「写真票」には、平成23年10月1日以降に撮影した正面上半身脱帽の写真（タテ5cm×ヨコ4cm）を貼付してください。 ウ 合格通知書は、「入学願書」に記入された現住所に送付しますので、現住所を正確に記入してください。 エ 「入学願書」の裏面に、入学検定料の「振込受付証明書」を貼付してください。
調 査 書	ア 本校所定の用紙を使用し、出身学校長が作成したもの。 イ 卒業見込み及び修了見込みの者の第3学年の成績及び欠席の記録は、12月の授業終了日までのものとします。 ウ 「各教科の学習の記録」のうち、選択教科の評定についてはA, B, C又は3, 2, 1で記入してください。 エ 「特別活動の記録」及び「行動の記録」については、該当する欄に○印を付してください。 オ 「その他の事項」欄に記入する事項がない場合は、斜線を引いてください。
返 信 用 封 筒	「受験票」を送付するためのものです。長形3号(120mm×235mm)の封筒に郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず80円分の郵便切手を貼付してください。ただし、願書を持参する場合は不要です。

- (5) **入学検定料**    入学検定料は16,500円です。入学志願者は、本校所定の振込用紙の依頼人欄に、住所・氏名等を記入のうえ、金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできませんが、現金による振込みはできません。）の窓口で振込みください。振込み後、「振込受付証明書」を「入学願書」の裏面に貼付してください。振込手数料はご本人の負担となります。なお、ATMを利用した振込みはできません。

注1) 本校所定の用紙は、18ページのあとに添付してあります。

注2) 調査書の様式は、本校ホームページよりダウンロードして使用することも可能です。

### ※ 出願上の注意

- ① 出願書類等を郵送する場合は、封筒に「**願書在中**」と朱書し、必ず**書留速達郵便**にしてください。
- ② 出願書類等の提出後は、志望学科の変更及びその他の記載事項についての変更はできません。
- ③ 受理した出願書類及び入学検定料は返還しません。ただし、最終ページに記載されている入学検定料返還要件のいずれかに該当した場合は、納入済の入学検定料を返還します。
- ④ 出願資格(1)及び(2)に該当する者の出願書類等は、出身学校長が一括提出するようにしてください。
- ⑤ 志望学科に**第2志望がある場合は、第2志望学科名**を「入学願書、写真票、受験票」の所定欄に記入してください。  
なお、第2志望がない場合は、それぞれの所定欄に斜線を引いてください。
- ⑥ 学力検査場は3か所(本校、土浦及び品川検査場)です。志願者は、受験する検査場を**1か所**選び「入学願書、写真票、受験票」の所定欄の番号を○で囲んでください。ただし、品川検査場は、関東信越地区国立高等専門学校の合同検査場です。  
なお、土浦検査場については、希望者が多数のときは受験者の住所により本校検査場に変更をお願いする場合があります。
- ⑦ 身体に障害等を有する者で、受験に際し特別な措置を必要とする者及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本校学生課教務係に相談をしてください。

## 3 選抜方法

合格者の選抜は学力検査(各教科100点満点)と調査書の総合点で判定します。総合点の内訳は、学力検査を80%、調査書を20%とします。また、入学願書に第2志望学科が記載されている場合には、それも考慮して、総合点が高い順に各学科の合格者を決定します。

## 4 学力検査の教科、検査日時及び検査場

- (1) **検査教科** 理科、英語、数学、国語及び社会の5教科
- (2) **検査日時及び検査場**

期 日	教科名	時 間	検 査 場
2月19日(日)	理 科	9:30~10:20	<b>1 本校</b> ひたちなか市中根866 <b>2 土浦</b> (土浦市総合福祉会館) 土浦市大和町9番2号ウララ2ビル <b>3 品川</b> (東京海洋大学品川キャンパス) 東京都港区港南4-5-7
	英 語	10:40~11:30	
	数 学	11:50~12:40	
	国 語	13:30~14:20	
	社 会	14:40~15:30	

## ※ 受験上の注意

- ① 2月19日(日)は、8時40分までに所定の学力検査場に到着し、係員の指示に従ってください。
- ② 学力検査に必要な受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消ゴム及び鉛筆削りを持参してください。
- ③ 携帯電話、PHS、その他の用具(コンパス・定規・下敷き等)は、検査室に持ち込めません。
- ④ 昼食を持参してください。

## 5 合格者の発表

合格者の発表は、平成24年2月24日(金)10時、本校において発表するとともに、合格者には文書で通知します。また、合否結果を出身学校長に通知します。(ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。電話による問い合わせには応じません。)

なお、「合格通知書」は、2月24日(金)に発送(速達郵便)します。

## 6 入学確約書の提出

「合格通知」を受けた者は、平成24年3月1日(木)16時までに「入学確約書」を提出してください(郵送の場合も期限内に必着のこと)。この期限までに入学確約書を提出していない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

## 7 入学手続説明会

合格者に対して、平成24年3月6日(火)10時から本校で「入学手続説明会」を実施しますので、保護者同伴で来校してください。

なお、当日、本人が欠席した場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

## ※ 当日の注意

- ① 3月6日(火)は、9時45分までに本校に到着し、受験票又は合格通知書を提示のうえ、受け付けを済ませてください。
- ② アンケートの記入等がありますから、筆記用具を持参してください。

## 8 その他

出願期間中の出願状況は、ホームページに掲載します。

郵送で出願の手続きをした者については受験票等を送付します。受験票等が2月9日(木)までに届かないときは、本校学生課教務係に電話をしてください。

## VI

### 帰国子女特別選抜

#### 1 出願資格

帰国子女（海外在住期間が継続して2年以上の者で平成22年3月以降に帰国した者）で特別選抜を出願できる者は、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 平成24年3月に中学校卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における9年の課程を修了した者(平成24年3月に修了見込みの者を含む)
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（平成24年3月に修了見込みの者を含む）

#### 2 出願手続

- (1) 受付期間 平成24年1月5日（木）から1月6日（金）まで  
(郵送の場合も受付期間内に必着としますが、これ以降に到着したものは平成24年1月5日（木）までの消印のあるものだけに限り受理します。)
- (2) 受付時間 9時から16時まで
- (3) 受付場所 茨城工業高等専門学校 学生課教務係
- (4) 出願書類等
  - ㊦ 出願資格(1)の場合  
出身中学校長は、入学志願者の①から③及び⑥の書類を一括して提出してください。
  - ① 出願資格(2)及び(3)の場合  
出願者は、①及び③から⑥までの書類を一括して提出してください。

出願書類等	摘 要
① 入学願書, 写真票, 受験票	ア 本校所定の用紙に記入してください。 イ 「写真票」には、平成23年10月1日以降に撮影した正面上半身脱帽の写真（タテ5 cm×ヨコ4 cm）を貼付してください。 ウ 判定結果通知書及び合格通知書は、「入学願書」に記入された現住所に送付しますので、現住所を正確に記入してください。 エ 「入学願書」の裏面に、入学検定料の「振込受付証明書」を貼付してください。
② 調 査 書	ア 本校所定の用紙を使用し、出身中学校長が作成したもの。 イ 中学校の第3学年の成績及び欠席の記録は、12月の授業終了日までのものとします。 ウ 「各教科の学習の記録」のうち、選択教科の評定についてはA, B, C又は3, 2, 1で記入してください。 エ 「特別活動の記録」及び「行動の記録」については、該当する欄に○印を付してください。 オ 「その他の事項」欄に記入する事項がない場合は、斜線を引いてください。
③ 海外在住状況説明書	本校所定の用紙に記入してください。
④ 卒業(修了)証明書 又は見込証明書	最終中学校長が作成したもの。
⑤ 成 績 証 明 書	最終中学校長が作成したもの。
⑥ 返 信 用 封 筒	「受験票」を送付するためのものです。長形3号（120mm×235mm）の封筒に郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず80円分の郵便切手を貼付してください。ただし、願書を持参する場合は不要です。

- (5) **入学検定料** 入学検定料は16,500円です。入学志願者は、本校所定の振込用紙の依頼人欄に、住所・氏名等を記入のうえ、金融機関（ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできますが、現金による振込みはできません。）の窓口で振込みください。振込み後、「振込受付証明書」を「入学願書」の裏面に貼付してください。振込手数料はご本人の負担となります。なお、ATMを利用しての振込みはできません。

注1) 本校所定の用紙は、18ページのあとに添付してあります。

注2) 外国の学校又は機関が作成する書類が、日本語以外の場合には日本語訳を添付してください。

注3) 調査書の様式は、本校ホームページよりダウンロードして使用することも可能です。

注4) 海外在住状況説明書は添付してありませんので、別途請求してください。

#### ※ 出願上の注意

- ① 出願書類等を郵送する場合は、封筒に「帰国子女特別選抜願書在中」と朱書し、必ず**書留速達郵便**にしてください。
- ② 出願書類等の提出後は、志望学科の変更及びその他の記載事項についての変更はできません。
- ③ 受理した出願書類及び入学検定料は返還しません。ただし、最終ページに記載されている入学検定料返還要件のいずれかに該当した場合は、納入済の入学検定料を返還します。
- ④ 志望学科は第1志望学科のみ、「入学願書、写真票、受験票」の所定の欄に記入してください。（帰国子女特別選抜は第1志望学科のみです。）
- ⑤ 身体に障害等を有する者で、受験に際し特別な措置を必要とする者及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本校学生課教務係に相談をしてください。

### 3 選抜方法

合格者の選抜は学力検査、面接及び調査書等を総合して判定します。

### 4 検査日時及び検査場

期 日	検査科目	時 間	検 査 場
1月22日（日）	国 語	9：10～10：00	<b>本校</b> ひたちなか市中根866
	英 語	10：20～11：10	
	数 学	11：30～12：20	
	面 接	13：30～	

#### ※ 受験上の注意

- ① 1月22日（日）は、8時40分までに検査場に到着し、係員の指示に従ってください。
- ② 学力検査に必要な受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消ゴム及び鉛筆削りを持参してください。
- ③ 携帯電話、PHS、その他の用具（コンパス・定規・下敷き等）は、検査室に持ち込めません。
- ④ 昼食を持参してください。

## 5 判定結果の通知

平成24年1月26日（木）に、本人及び出身学校長（出願資格(1), (3)の者）宛に合否結果の文書を発送（速達郵便）します。また、同日10時に本校において合格内定者の受験番号を掲示します。（ホームページにも合格内定者の受験番号を掲載します。電話による問い合わせには応じません。）

## 6 入学確約書の提出

「合格内定通知」を受けた者は、平成24年2月7日（火）16時までに「入学確約書」を提出してください。（郵送の場合も期限内に必着のこと。）この期限までに入学確約書を提出していない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

## 7 合格者の発表

合格者の発表は、平成24年2月24日（金）10時、本校において発表するとともに、合格者には文書で通知します。また、合否結果を出身学校長（出願資格(1), (3)の者）に通知します。（ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。電話による問い合わせには応じません。）

なお、「合格通知書」は、2月24日（金）に発送（速達郵便）します。

## 8 入学手続説明会

合格者に対して、平成24年3月6日（火）10時から本校で「入学手続説明会」を実施しますので、保護者同伴で来校してください。

なお、当日、本人が欠席した場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

### ※ 当日の注意

- ① 3月6日（火）は、9時45分までに本校に到着し、「受験票」又は「合格通知書」を提示のうえ、受け付けを済ませてください。
- ② アンケートの記入等がありますから、筆記用具を持参してください。

## 9 その他

出願期間中の出願状況は、ホームページに掲載します。

郵送で出願の手続きをした者については受験票等を送付します。受験票等が1月12日（木）までに届かないときは、本校学生課教務係に電話をしてください。

## VII

## 共通事項

### 1 個人情報の取り扱いについて

出願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料及び次の目的にのみ利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料，授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

### 2 情報開示請求

入学試験個人成績の開示については次の方法により行います。

#### (1) 全受験者対象

情報公開法に基づく入学試験個人成績の開示請求手続きについては、本校総務課にお問い合わせください。

電話 (029) 271-2951

※学力検査による選抜受験者は次の方法による開示申請もできます。

#### (2) 学力検査による選抜受験者対象

##### ① 開示内容

平成24年度の学力検査による入学者選抜受験者に対し、学力検査の科目別得点、総得点（学力検査の得点と調査書の評価点の合計点）及び志望学科におけるランクを開示します。

##### ② 申請手続き

入学試験個人成績の開示を希望する受験者は、下記期間内に本校所定の入試成績開示申請書に必要事項を記入の上、本校受験票（コピー不可）を提示し本校学生課の窓口で申請してください。

（注1）代理による申請は認めません。

（注2）入試成績開示申請書は、本校学生課窓口に備え付けてあります。また、本校ホームページからプリントアウトすることもできます。

##### ③ 申請期間

平成24年3月6日（火）から4月27日（金）までとします。

（土曜日、日曜日及び祝日を除き、9：00～12：00，14：00～17：00）

##### ④ 開示の方法

原則として申請した日に窓口で閲覧の形で開示します。ただし、申請者が多数の場合は、当日のうちに閲覧できないことがあります。

##### ⑤ 問い合わせ先

茨城工業高等専門学校 学生課 教務係

電話 (029) 271-2828

平成 24 年 度

# 入 学 案 内

茨城工業高等専門学校

1 創 立 昭和39年4月1日

## 2 本校の目的

深く工業に関する専門の学芸を教授し、工業技術者として必要な各種の能力を育成することを目的とする。

3 修業年限 5年

## 4 学科と定員

学科	定 員					総定員
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	
機械システム工学科	40	40	40	40	40	200
電子制御工学科	40	40	40	40	40	200
電気電子システム工学科	40	40	40	40	40	200
電子情報工学科	40	40	40	40	40	200
物 質 工 学 科	40	40	40	40	40	200
合 計	200	200	200	200	200	1,000

## 5 学科紹介

### ○ 機械システム工学科

機械工学は、人間と地球環境にやさしい新技術を創生するため、エネルギー、新材料、ナノテクノロジー、情報メカトロニクスおよびバイオメカニクスなど、広くものづくりの基礎、基盤技術を担っています。さらに、これらの基盤技術をもとに、現代の社会的ニーズに応えるため、環境に配慮した多くの製品にそれらの機械技術の成果を結実させています。

例えば、自動車、家電品、オフィス機器などの身近なバリアフリー機器、航空機、リニアモーターカー、レーザー、ロボット、宇宙機械など多くのものは、すべて機械技術者の手を経て、設計、製造されております。機械技術の需要は従来に増してその重みがますます大きくなってきており、このため、機械技術は現代の工業社会の中核をなして活躍しているといえます。

機械システム工学科では、このような先進の社会的ニーズに応えるため、機械工学に関する理論や技術だけでなく、システム工学に関する科目についても基礎科目として学習し、機械と電子・情報の総合されたメカトロニクス技術を駆使できる高度な機械技術者の育成を目指しています。また、専門的な実験・卒業研究を通して未来技術への適応力のある創造性豊かな人材の育成に努めています。

## ○ 電子制御工学科

新聞・テレビなどで報道されているように、日本の産業界の技術力は、世界のトップレベルにあります。高性能の工業製品が次々と生産され、工場では産業用ロボットを使った自動化・無人化が進められています。このように、産業界の技術は日進月歩で向上しています。そして、これらを支えている技術に、電子技術や制御技術およびマイクロコンピュータ技術があります。

電子制御工学科では、このような技術革新にも対応できるように、専門科目を機械系、電子・制御系、情報処理系の3つの柱で構成しています。基礎科目に重点を置きながら、専門科目を合理的に配置して、これらの内容を総合的に身につけたエンジニアの育成を目指しています。いいかえると、メカトロニクス技術（電子・機械・制御工学を組み合わせたもの）や、コンピュータによる情報処理技術を得意とするエンジニアの育成を目指します。さらに、実験・実習・演習などの体験を通して、応用力、独創力および総合判断力の養成に努めています。

## ○ 電気電子システム工学科

現代社会の目覚ましい発展にエレクトロニクス、情報、制御及び電力といった電気に深く関連する技術が貢献をしています。すなわち、航空機、自動車、ロボット、情報家電、コンピュータやエネルギーなど、先端技術から日常の生活のすみずみまで電気電子技術が浸透しています。これらを担うエンジニアに対する期待は、あらゆる産業においてますます強くなっています。

本学科では、電気系総合学科として社会の幅広い分野で活躍できるように、専門基礎学力の充実を図っています。エレクトロニクス技術を中心に、コンピュータなどの情報処理、インターネットを支える通信コミュニケーション技術、ロボットに代表される自動制御、太陽電池・風力発電・パワーエレクトロニクスなどを扱う電力工学、地球環境を含んだ生物環境システムなどに展開するカリキュラムを組み、幅広い基礎力を効率的に身につけられるようにしています。また、実験、卒業研究により課題を深く探求する力を養っています。本学科では、このように電気電子技術を身に付けて的確な判断と豊かな創造力を持ったエンジニアの育成を目指しています。

本学科において定められた科目を履修して卒業後に所定の実務経験を経れば、国家資格である第二種または第三種電気主任技術者の資格を申請により取得できます。

## ○ 電子情報工学科

産業界の目ざましい技術発展の中心的な役割を果たしているのは、電子技術とコンピュータによる情報処理技術です。これらの技術は、ユビキタス社会の発展に欠くことができない重要なものです。

本学科では、これら電子技術と情報処理技術のための「専門基礎学力の充実」を基本理念として、幅広い技術分野に対応できる実践的、創造的な技術者の育成を目標にしています。そのため、次の2系統の専門教科を大きな柱として、相互に関連を持たせる教育を行っています。

- (1) **電気・電子工学系**：コンピュータや電子機器に必要な高性能電子部品の開発に関する基礎技術、並びにいろいろな電子機器を高速に結ぶ光通信などに関する基礎技術
- (2) **情報工学系**：より速い、より使いやすいコンピュータを設計し、応用するための基礎技術並びにコンピュータ・ネットワークなどに関する基礎技術

4学年からは、これら2系統の専門科目の中から自分に適した科目を選択して学習できるようにしています。また、本学科において無線通信に関する科目を履修すれば、卒業後申請によって第2級陸上特殊無線技士、第2級海上特殊無線技士の免許を取得できます。

## ○ 物質工学科

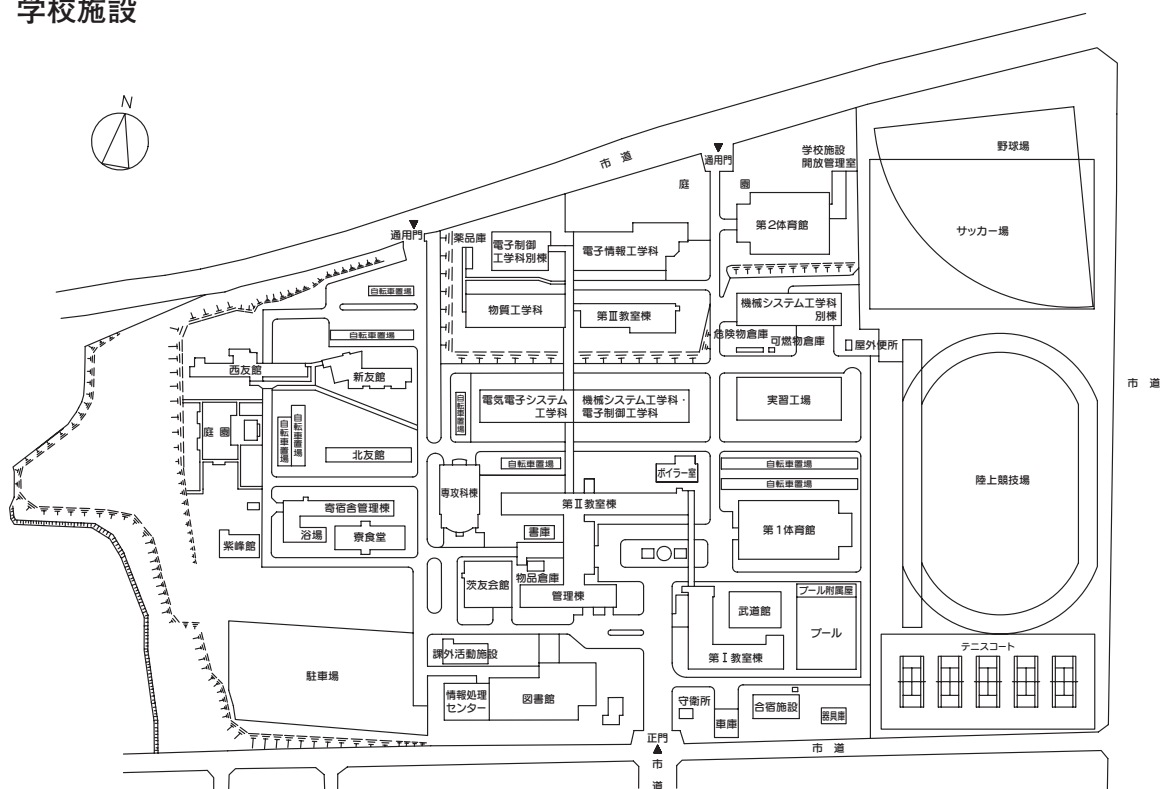
私たちは、今、地球規模での環境問題、人口の急激な増加に対する食料問題、ガンやエイズ等の難病問題など、多くの課題に直面しています。これらを克服するために「地球や生命にやさしい化学技術」が強く求められています。これからの化学技術には、生命科学や地球環境科学などの知識を幅広く網羅した総合技術が不可欠です。物質工学科ではこのような総合力を持った創造性のある化学技術者の育成を目指します。

物質工学科は、化学全般の基礎・応用分野を基盤に生命科学や地球環境科学などの新しい分野を加味した「総合化学系学科」です。教育内容は化学系基幹科目を精選強化し、その上に材料工学、精密合成化学、生物工学、環境化学などの応用分野を展開するように工夫しています。また、高学年では応用精密化学コースや生命環境化学コースとしての科目も用意されており、自分に合った分野の勉強を強化することもできます。

## 6 一般教育科目について

国語、数学、理科、社会、英語、体育などの一般教育科目は、専門教育を学習するための基礎教養として必須であるばかりでなく、心身ともに健康で感性豊かな人間性をはぐくむために重要なものです。本校ではこれらの科目を人文科学科と自然科学科の教員が、専門学科の教育と密接に連携を保ちながら学習を進めていきます。

## 7 学校施設



(1) 敷地 100,489m<sup>2</sup>

(2) 施設の概要

校舎（管理棟、教室棟、各学科棟、専攻科棟、実習工場、体育館、武道館、水泳プール、福祉施設、図書館、情報処理センター、課外活動施設等）24,862m<sup>2</sup>

学寮 4,626m<sup>2</sup> 合計 29,488m<sup>2</sup>

## 8 学 寮

団体生活を通して自律の精神を養い、人格形成を助長することを目的として学寮が設置されています。全学年の合計で入寮可能な人数は男子寮が164名、女子寮が55名です。学寮には、通学が困難な遠隔地出身の1年生から3年生までの学生（4年指導寮生若干名を含む）が入ることができます。

### (1) 学寮施設の概要

- ・鉄筋コンクリート造り4棟（3～5階）
- ・机、椅子、ベッド、本棚、ロッカー等は備付け
- ・食堂、補食室、談話室、トイレ、浴室、卓球室、洗濯室等あり、スチーム暖房完備

### (2) 所要経費（予定額）

①寄 宿 料（2人部屋）	月額	700円
"    （個室）	"	800円
②寮 費	月額	給食日数×1,199円（1日3食分）
食 費	月額	給食日数×1,199円（1日3食分）
共通経費	月額	6,000円（3月は徴収しない）
③入 寮 費		3,000円（入寮時のみ）
④寮 生 会 費	月額	500円

※ 寮費等は物価上昇等により変動することがあります。

## 9 入学時に要する経費（予定額）

(1) 入 学 料		84,600円（入学時のみ）
(2) 授 業 料（前期分）		117,300円（年額234,600円）
(3) 後援会入会金		10,000円（入学時のみ）
(4) 後 援 会 費（前期分）		13,000円（後期分7,000円、年額20,000円）
(5) 学生会入会金		1,000円（入学時のみ）
(6) 学生会費（前期分）		3,000円（年額6,000円）
(7) 旅行積立金（前期分）		10,000円（年額20,000円）
(8) 教科書代	約	30,000円
(9) 教材費、体育服装等	約	40,000円（入学時のみ）
合 計	約	308,900円

※ 入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

## 10 高等学校等就学支援金制度

公立学校に係る授業料の不徴収及び高等学校等就学支援金の支給に関する法律（平成22年4月1日施行）により、本校の学生1～3年生（在籍期間36ヶ月まで）は、公立高等学校の授業料と同額相当（1人月額9,900円）の就学支援金の支給を受けることができますので、授業料はこの金額を差し引いた額を納入することになります。

また、家庭の所得に応じて、就学支援金が上記金額（1人月額9,900円）に加算される制度があり、授業料全額分が助成される場合もあります。

## 11 入学料，授業料免除制度

### (1) 入学料免除

入学前1年以内において、本校に入学する者の学資を主として負担している者が死亡，又は本校に入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合，その他学校長が相当と認められる事由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合は，本人の申請により学内選考を経て機構が審査し，承認されれば入学料の全額又は半額を免除することがあります。

### (2) 授業料免除

経済的理由により授業料の納付が困難で，かつ，学業成績，人物共に優秀で健康と認められる者には，本人の申請により学内審査を経て授業料の全額又は半額を免除することがあります。

なお，1～3年生においては，就学支援金が助成されるため，特別な場合を除き授業料免除の対象とはなりません。

※ 入学料，授業料とも，納入期日までに納付が困難なときに納期を遅らせる徴収猶予制度もあります。

## 12 奨学金制度

学業，人物ともに優れ，健康でかつ経済的理由により修学に困難な学生に貸与される奨学金があります。本人の申請により学内審査で承認されれば奨学生として推薦します。

主なものに，日本学生支援機構の貸与奨学金の募集が4月にあります。

## 13 学校災害共済給付制度（日本スポーツ振興センター）

この制度は学校の安全の普及・充実に努めるとともに，授業中，課外活動，登下校時など学校の管理下における学生の負傷，疾病，障害又は死亡に関して必要な給付を行うものです。

本校では，学生全員が加入しています。

## 14 学生会

### (1) 執行部

### (2) 図書委員会，応援委員会

### (3) 茨香祭実行委員会

### (4) 文化部（11部）

絵画，写真，吹奏楽，ラジオ，ロボット，茶道，自動車，ボランティア，天文，書道，World Wide Web

### (5) 運動部（14部）

陸上競技，バレーボール，卓球，硬式野球，バスケットボール，サッカー，ソフトテニス，柔道，剣道，ワンダーフォーゲル，水泳，テニス，バドミントン，弓道

### (6) 同好会（11団体）

漫画研究，数学研究，学生ベンチャー研究，CAD研究，軟式野球，女子バレーボール，文芸，将棋，ジャグリング，空手，軽音楽

## 15 卒業後の進路について

卒業後の進路については、大きく分けて、就職と大学3年次等への編入学があり、本校では後者の進学者が多い傾向にあります。

### 平成22年度 卒業生の就職及び進学状況

学 科	卒業生数	就職者数	進学者数	そ の 他	求 人 数
機械システム工学科	41	20	21	0	435
電子制御工学科	35 (1)	15 (1)	20	0	381
電気電子システム工学科	34 (3)	10 (1)	23 (1)	1 (1)	433
電子情報工学科	31 (11) [1]	9 (4)	17 (5) [1]	5 (2)	340
物質工学科	38 (11) [1]	9 (4)	28 (6) [1]	1 (1)	311
合 計	179 (26) [2]	63 (10)	109 (12) [2]	7 (4)	1,900

( )は女子学生で内数。[ ]は留学生で内数。その他の欄は各種学校等。

#### (1) 就 職

本校卒業生の就職は極めて順調です。産業界等から技術者として高い評価を受け、それぞれの分野で活躍しています。

#### 就職先一覧（平成22年度卒業生）

会社等名	学科名	機械	制御	電気	情報	物質	合 計	会社等名	学科名	機械	制御	電気	情報	物質	合 計
アイ・イー・シー					1		1	東京都			1				1
アイシン精機			1				1	東芝エレベータ			1				1
アンテックス	1						1	日本シューター	1						1
エヌ・ティ・ティ・エムイー			1	1			2	日本海洋掘削			1				1
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ			1				1	日本原子力研究開発機構			1				1
NTTファンリテイーズ	1						1	日本原子力発電	1		1				3
オートリブ	1						1	ネスレマニュファクチャリング					1		1
花王						1	1	日立エンジニアリング・アンド・サービス		1(1)					1(1)
鹿島共同火力				1			1	日立交通テクノロジー	1						1
菊池精器製作所	1						1	日立化成工業				1		2(1)	3(1)
小松製作所			1	1			2	日立情報制御ソリューションズ					1		1
三興グループ			1				1	日立ハイテクエンジニアリングサービス					1		1
サントリープロダクツ				1			1	フジコー	1						1
サントリーホールディングス			1				1	富士重工業	1						1
資生堂	1						1	不二製油						1	1
シチズンセイミツ	1						1	富士通アドバンスソリューションズ					1(1)		1(1)
JPハイテック	1						1	平沼産業	1						1
ソラン					1		1	鉦田市					1(1)		1(1)
第一三共ケミカルファーマ						1	1	本田技研工業	1						1
高田工業所	1						1	三菱原子燃料						1	1
田中貴金属グループ						1(1)	1(1)	三菱重工業	1		1				2
チッソ石油化学						1(1)	1(1)	三菱電機ビルテクノサービス		1					1
中外製薬工業						1(1)	1(1)	森精機製作所	1						1
椿本チエイン	1						1	ヨコハマモールド	1						1
テクノソフト				1(1)			1(1)	合 計	20	15(1)	10(1)	9(4)	9(4)	63(10)	
東京電力	1	2	3(1)	1(1)			7(2)								

( )は女子学生で内数。

(2) 進 学

高専の卒業生は、大学に編入学できます。多くの国公立大学が、高専等卒業生のために特別な定員枠を定めて編入学生を受け入れています。本校卒業生の約6割は、大学の3年次や高専の専攻科に進学しています。本校には専攻科が設置されており、本科卒業後、更に高度な2年間の勉学を積み重ねると、大学卒業と同等の学士を取得することができます。現在、専攻科には79名が在学し、勉学と研究に励んでいます。

進学先一覧（平成22年度卒業生）

大学等名	学科名	機械	制御	電気	情報	物質	合 計	大学等名	学科名	機械	制御	電気	情報	物質	合 計
北海道大学			1				1	豊橋技術科学大学			4		1	1	6
弘前大学				1			1	九州大学			1				1
山形大学			1	1			2	大分大学	1						1
茨城大学	1	2	1	5(2)[1]	3(1)	12(3)[1]		東京農業大学						1	1
筑波大学				1		1	1	日本大学		1					1
宇都宮大学	1			1		2		立命館大学	1						1
群馬大学					1	1	1								
千葉大学	1	1	1	1(1)	2(1)	6(2)		茨城高専専攻科	11	6	8(1)	6(2)	9(1)	40(4)	
東京農工大学	2		2		3(1)	7(1)		都立産業技術高専専攻科			1			1	
東京工業大学					1	1									
新潟大学	1				2	3									
長岡技術科学大学	2	3	7	2	4(1)	18(1)		合 計	21	20	23	17	28	109	
山梨大学					1(1)[1]	1(1)[1]					(1)	(5)	(6)	(12)	
信州大学			1			1						[1]	[1]	[2]	

( ) は女子学生で内数。[ ] は留学生で内数。

平成24年度茨城工業高等専門学校

入学願書

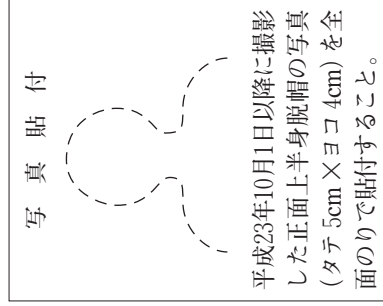
受験番号	1 推薦 2 学力検査 3 帰国子女特別選抜
選抜区分※	第1志望 第2志望 (ない場合は斜線を引いてください)
志望学科	工学科 工学科
推薦入学志願者で学力検査受験希望の有無※	1 有 2 無
学力検査場※	1 本校 2 土浦 (土浦市総合福祉会館) 3 品川 (東京海洋大学品川キャンパス)
ふりがな	性別※
氏名	1 男 2 女
生年月日	平成 年 月 日 生
現住所	〒□□□-□□□□□□ 電話 ( ) -
在(出身)学校	平成 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 立 学校
学校所在地	〒□□□-□□□□□□ 電話 ( ) -
入寮希望※	1 有 2 無
氏名	本人との続柄
現住所(志願者と異なる場合のみ記入)	〒□□□-□□□□□□ 電話 ( ) -

- 注) 1 各欄かい書で記入してください。  
 2 受験番号欄は記入しないでください。  
 3 ※印欄は該当番号を○で囲んでください。  
 4 現住所は正確に記入してください。  
 5 保護者欄の印は必ず押印してください。

平成24年度茨城工業高等専門学校

写真票

受験番号	1 推薦 2 学力検査 3 帰国子女特別選抜
選抜区分※	第1志望 第2志望 (ない場合は斜線を引いてください)
志望学科	工学科 工学科
推薦入学志願者で学力検査受験希望の有無※	1 有 2 無
学力検査場※	1 本校 2 土浦 (土浦市総合福祉会館) 3 品川 (東京海洋大学品川キャンパス)
ふりがな	性別※
氏名	1 男 2 女



平成 年 月 日撮影

- 注) 1 受験番号欄は記入しないでください。  
 2 ※印欄は該当番号を○で囲んでください。

平成24年度茨城工業高等専門学校

受験票

受験番号	1 推薦 2 学力検査 3 帰国子女特別選抜
選抜区分※	第1志望 第2志望 (ない場合は斜線を引いてください)
志望学科	工学科 工学科
推薦入学志願者で学力検査受験希望の有無※	1 有 2 無
学力検査場※	1 本校 2 土浦 (土浦市総合福祉会館) 3 品川 (東京海洋大学品川キャンパス)
ふりがな	性別※
氏名	1 男 2 女

検査時間割

月・日	時間	教科等
1月22日(日)	9:10~	作文面接
1月22日(日)	9:10~10:00	国語
	10:20~11:10	英語
	11:30~12:20	数学
2月19日(日)	13:30~	面接
	9:30~10:20	理科
	10:40~11:30	英語
	11:50~12:40	数学
2月19日(日)	13:30~14:20	国語
	14:40~15:30	社会

- 注) 1 受験番号欄は記入しないでください。  
 2 ※印欄は該当番号を○で囲んでください。  
 3 この受験票は、入学試験の際に必ず持参してください。  
 4 推薦及び帰国子女特別選抜の検査場は、本校のみです。

振込受付証明書を貼ってください。

平成24年度 茨城工業高等専門学校入学志願者調査書

		志望学科	第1志望	工学科	受験番号	※			
			第2志望	工学科					
ふりがな			性別	生 年 月 日	平成	年	月 日生		
氏 名			男・女	卒業・修了年 月 日	平成	年	月 日 卒業・卒業見込 修了・修了見込		
現住所	〒 ー								
(1) 各教科の学習の記録				(2) 特別活動の記録					
教科	学年	1	2	3	活動の状況	内 容	1年	2年	3年
						学級活動			
生徒会活動									
学校行事									
国 語					(事実及び所見)				
社 会									
数 学									
理 科									
音 楽									
美 術									
保 健 体 育					(3) 行 動 の 記 録				
技 術 ・ 家 庭					項 目	3年	項 目	3年	
外 国 語 ( 共 通 ) ( 語 )					基本的な生活習慣		思いやり・協力		
					健康・体力の向上		生命尊重・自然愛護		
合 計					自 主 ・ 自 律		勤 労 ・ 奉 仕		
選 択 教 科					責 任 感		公 正 ・ 公 平		
					創 意 工 夫		公 共 心 ・ 公 徳 心		
					(4) 部 活 動 ・ 特 技 等 の 記 録				
(5) 欠席の記録	学 年	欠 席 日 数	10 日 以 上 欠 席 し た 場 合 の 主 な 理 由						
	1	日							
	2	日							
	3	日							
(6) 卒業・修了後の経歴	*卒業者・修了者のみ記入してください。								
(7) その他の事項									
上記のとおり相違ありません。									
平成 年 月 日									
学 校 名									
校 長 氏 名									
記 載 責 任 者 職 ・ 氏 名									
印									
印									

受験番号	※
------	---

# 推 薦 書

平成 年 月 日

茨城工業高等専門学校長 殿

学 校 名

校 長 氏 名

職印

下記の者は、貴校の推薦入学の要件に該当しますので、  
責任をもって推薦します。

## 記

ふりがな		男 ・ 女
生徒氏名		
生年月日	平成 年 月 日生	
志望学科		工学科

(推薦の場合の送り状)

平成 年 月 日

茨城工業高等専門学校長 殿

学 校 名

校 長 氏 名

職 印

平成 24 年度茨城工業高等専門学校推薦入学  
出願書類等の送付について

このことについて、下記の者の出願書類等を取りそろえ、別添のとおり送付します。

記

推薦入学志願者

氏 名	志 望 学 科
	工学科
	工学科
	工学科
	工学科
	工学科

※推薦する生徒が5名を超える場合はこの用紙をコピーしてお使いください。

## 入学検定料の納入について

- 平成 24 年度入学志願者の入学検定料は 16,500 円です。
- 下記の振込用紙により、銀行・信用金庫その他の金融機関の窓口で振込みの手続きをおとりにください。  
(ATMはご利用になれません。また、ゆうちょ銀行では口座からの振込みはできません。)
- 「振込受付証明書」を、「入学願書」の裏面の所定の位置に貼付してください。

### 振込受付証明書

科目	入学検定料		手数料	千	円
平成 年 月 日					
金額	—	—	¥	16500	
先方銀行 常陽銀行 ひたちなか支店	種目	口座番号			
	普通	1989055			
受取人 独立行政法人 国立高等専門学校機構本部 (フリガナ)					
【志願者氏名】 ご依頼人					
志望学科名	工学科				

(取扱店)

銀行  
店

(取扱店→依頼人→入学願書貼付)

### 振込金受取書

科目	入学検定料		手数料	千	円
平成 年 月 日					
金額	—	—	¥	16500	
先方銀行 常陽銀行 ひたちなか支店	種目	口座番号			
	普通	1989055			
受取人 独立行政法人 国立高等専門学校機構本部					
ご依頼人					

上記のとおり振込金として受取りました。

(取扱店)

銀行  
店

(取扱店→依頼人) (本人保管)

### 振込依頼書

科目	入学検定料		電	信	扱	手数料	千	円	
ご依頼日	平成 年 月 日								
受取人	先方銀行 常陽銀行 ひたちなか支店	種目	口座番号	金額					
		普通	1989055	— — — ¥ 16500					
ご依頼人	(フリガナ)	ドク) コクリソコウトウセンモンガンッコウキョウホンプ							
	(なまえ)	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部							
ご依頼人	(所在地)	東京都八王子市東浅川町 701-2					(電話)	029-271-2816 (茨城高専総務課財務係)	
	(フリガナ)								
ご依頼人	(おなまえ)	(収納済印または振替印)							
	(おところ)	〒 (電話)							

※各票の太線の中に記入ください。

振込手数料ご依頼人負担

(取扱店保管)

取扱期限 平成 24 年 2 月 3 日 (金)

**入学検定料返還要件**

- ①入学検定料を振込んだが本校に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
- ②入学検定料を誤って二重に振込んだ場合

上記の入学検定料返還要件のいずれかに該当する場合は、下記の「入学検定料返還請求書」に記入後、出願しようとした選抜試験の出願期間終了後に、本校、総務課財務係へ速やかに送付してください。

送付先: 〒312-8508 ひたちなか市中根866 茨城工業高等専門学校 総務課財務係 (TEL: 029-271-2816)

なお、返還に係る振込手数料は請求者負担となります。

----- 【入学検定料返還請求書】 -----

1. 氏 名(振込受付証明書の志願者氏名とフリガナ)

印

2. 現住所

〒

3. 連絡先電話番号(昼間連絡可能な連絡先)

4. 返還請求理由

5. 入学検定料返還先銀行口座

金融機関の 店舗名	銀行・金庫 組合										店
	銀行コード					支店コード					
預金種別	1. 普通		2. 当座			3. ( )					
口座番号											
ゆうちょ銀行 の場合	口座記号										
	番号										
フリガナ											
口座名義											

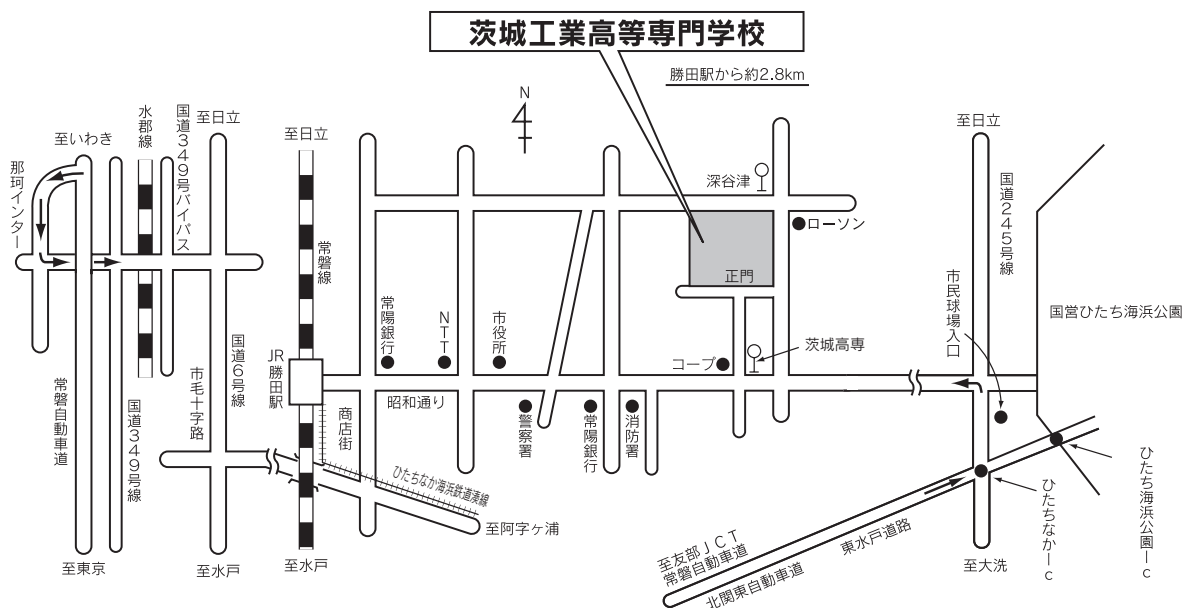
6. 振込受付証明書貼付欄

※振込受付証明書を右90°回転させて貼付してください

【振込受付証明書貼付位置】

# 検査場案内

## (1) 本校検査場



### ■交通案内

- \* JR常磐線勝田駅からタクシーで約5分
  - \* JR常磐線勝田駅から茨城交通バス市役所経由で約10分
    - 東中根本郷台団地行き, 中央研修所行き, 海浜公園西口・南口行きで茨城高専下車
    - 深谷津・足崎団地行きで深谷津下車
  - \* 勝田駅前から徒歩(昭和通り東進)で約30分(2.8km)
  - \* 常磐自動車道那珂インターチェンジから車で約30分
  - \* 東水戸道路ひたちなかインターチェンジから車で約15分
- 注) 駐車場が狭いため、当日はできるだけバス等を利用してください。

## (2) 土浦検査場



### ■交通案内

- \* JR常磐線土浦駅(西口)から徒歩約5分
- 注) 駐車場は有料になります。

## (3) 品川検査場



### ■交通案内

- \* JR線・京浜急行線 品川駅港南口(東口)から徒歩約10分
  - \* 東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで徒歩約15分
  - \* りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで徒歩約20分
- 注) 駐車場はありませんので、上記交通機関を利用してください。